

# そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園だよりNo. 4

2020年9月23日発行

9月の聖句

『わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。』

(新約聖書・ヨハネによる福音書15章5節)

イエスさまが「わたしにつながっていないさい」と言われる文脈で語られた言葉です。ぶどうの木とその枝、そして実の関係を、じつに分かりやすくたとえて伝えられました。春、ぶどうの枝を切ってみたら、一見枯れたように見える枝の切り口から、樹液がポタポタと出てきて驚いた経験があります。

「木につながって、生きていく」ことを実感しました。

イエスさまにつながり、イエスさまが私たちとつながってくださるゆえに、成長し実を結ぶことができる。聖十字幼稚園の幼児教育理念、その基礎とする福音書の「み言葉」です。

小さな明るいニュースをお伝えいたします。園のぶどうは、この秋、豊作です。

チャプレン 司祭 池田亨



ウッドデッキのぶどうにみんなの目が釘付け

コロナに負けず、開催できた！運動会！

園長 菊地 和子

北海道で緊急事態宣言が出された春、あちこちでいろいろな行事の中止が取りざたされていました。そんな中、うちの職員室では、「命が一番大事。慎重に。だけど、それと同時に、子どもにとって、成長期の実体験もものすごく大事。」「どうやったらできるのか？をまず考えよう。」「縮小したり分散したりして、工夫を重ねて実施しよう。」と決めました。

人の力でやれることは最大限やって、あとは神様におまかせしましょう！保護者の皆さん、これまでいろんなことを我慢してご家族の健康を守って下さったことでしょう。輝く子どもたちの姿を皆さんと一緒に見られて本当に幸せでした！

リレーの最後のランナーが、胸を張って楽しそうに、風のように走る姿を見て、勝ち負けとかじゃなく、もっと大事なことに心が満足してるように見えました。

彼は前の日、何の前ぶれもなく突然、「お母さん、この幼稚園を選んでくれてありがとう」と言ったそうです。先生方も泣けちゃいます。皆さん、本当にありがとうございました。

ちゅーりっぷさん・ひよこさん

泣いて登園するかも...と思っていたらニコニコ来てくれて、すごく嬉しかったです。お客さんがたくさんいるのが、普段通りかけた。リズムをしている姿におく感動しました。きっと不安な気持ちだったり、緊張でドキドキしたりしていたと思いますが、

楽しそうに運動会に参加しているように感じ、自信につなげたのでは...と思っております。これからの成長も楽しみです。(ちゅーりっぷ組・さおり先生・ともん先生・かりの先生)



はじめての運動会で泣いてしまうお友達がいいるのでは...と思っておいたが、みんな元気に会場に来てくれて、あまり緊張もせずに参加できたと思います。かけたのは、練習では走れなかったお友達が、かいてばい走ったので嬉しかったです。

リズムではたくさんのお客さんの前でも、いつも通り楽しそうに踊っているお友達も、少し照れたがら踊っているお友達も、またが練習の時のようにとても上手だったと思います。初めての運動会であの場所に立ち並ぶにいられただけでもすごいことだと思います。ひよこ組のみんな、頑張りましたね!! (ひよこ組・えみこ先生・の先生)

ぐりとぐらさん

〇初めての運動会だったので、「泣いてくるのかな...」と思っていましたが、

ほとんどの子はニコニコの笑顔で園児席に来てくれました。たくさんのお客さんを前に顔つきが緊張モードに入っ子もみんなで気合いを入れると少し安心したようです。かけたのもキッチン・オーケストラも頑張っていたみんなですが、親子競技では途端に甘えん坊になっちゃいましたね。

それがとっても可愛いらしかったです♡

月曜日には「うんどうかい、もうしたいな...」「おとうさんのおおあさんに、またみてもらいたいの」と話していました。もう一回運動会がやりたいぐりとぐらさんでした。



〇練習の時からやる気満々のぐりとぐらさん、本番もピカイチの笑顔とやる気を見せてくれました。運動会が終わったあとも、キッチンオーケストラを歌ったり踊ったり、よさこいの曲を歌っている子もいましたよ。

(ゆかり先生、あべ先生、かたこ先生、たかね先生)

○ こんとあきさんのおともだちを見て運動会の練習を楽しんでいる姿が  
 素敵だなと思っけ。かけっこでは、こひびの時間に園庭で「よーいどん」と  
 こんとあきさん かけっこをして遊んでいる姿も、まさにも練習以外で  
 「ヤーレン ソーラン」♪と歌っているおともだちもいて、運動会という本番に向けて  
 楽しめているところが素直で良かった。又、練習を重ねる毎に、ペアのお友達と

○ 15日(火)に運動会を  
 ぶりかえって絵を描くと  
 一番多かったのが  
 「リレー」でした。  
 年中になつて初めての  
 リレーは、一番最初の  
 練習の時は、仕組みが  
 わからず、上手く(バト)をつなぐことができなかったのですが...  
 みんなでゆっくりリレーの回数も重ねるとスムーズにバトンが  
 つながるようになりました！本番はみんな自信を持って  
 走る事ができ、心にも大きく伸びたのでしょね。



声をかけ合ったり助け合ったりと、  
 こんとあき組の結束力が  
 高まっていくのを見ていて  
 (ほほえましかったです)  
 ※別件ですが...  
 練習で年中さんは  
 年長さんの系図取りを見ていて  
 「うーねん、ぼくたちもするの？」と  
 大盛り上がりでした。  
 今から何色の系図をとろうか、  
 考えている子も...  
 年中さんの背中を見て成長  
 している こんとあきぐみのみげです。  
 (かほる先生、あかね先生、  
 ちえ先生、かおり先生、竹本先生)

エルマーとりゅうさん

○ みんなが大好きだったヨサコイは、  
 一番の難所だったウェーブを成功させるために  
 何度も練習を繰り返して、踊ったあと「ウェーブ成功した？」  
 「今はうまくいかなかった...」という姿も...  
 そのような中で本番無事に成功したので喜びもひとしおです。  
 また「ヨサコイ」と伝えていたので当日のアナウンスで「ヨサコイ  
 ソーラジ」と聞き、「ソーラン??」「ソーランがどういう意味か、  
 気になるね」と運動会後  
 お話しているお友達がいましたよ。



○ みんなが  
 とっても  
 楽しみに  
 していた  
 「つな取り」。  
 入場前から作戦を立てている  
 お友だちもいましたよ！



作戦タイムの時間では、みんな意見を出し合い  
 その後のスタート位置での並び方も考えたりと  
 豆貝をたくさん使って協力し合っているから  
 年長さんらしい姿をたくさん見せてくれましたよ！  
 運動会後の保育で運動会の系図を  
 みんなで描いたのですが、「つな取りが」とても  
 人気でしたよ！

(みずき先生、みゆ先生、ひろこ先生)